



シュルレアリスムと写真

Surrealism and Photography BEAUTY CONVULSED

【 瘵 癲 する 美 】

2008年3月15日(土) …… 5月6日(火)

東京都写真美術館 3階展示室

★1924年、『シュルレアリスム宣言』によって活動の開幕が告げられた20世紀最大の芸術運動は、提唱者であるアンドレ・ブルトンを中心として多様な表現世界を繰り広げました。活動は発祥地であるパリはもとより世界的な展開をみせ、その影響は、純粋な視覚表現から広告やファッションに至る多方面の領域にまで波及し、人々の意識を覚醒していきました。本展は、近年特に絵画によって人気の高いシュルレアリスムの表現活動を、写真という新たな視座から問い直そうとするものです。前世紀において革命をもたらしたユニークな視覚世界を、多彩な出品作品によってご紹介いたします。

【出品予定作品点数：約200点】



①



②



③



④



⑤



⑥

★ 関連シンポジウム

「シュルレアリスムの宇宙」

日時：2008年4月20日(日)

第1部 午後2時より、第2部 午後4時より

場所：1階ホール

司会：神保京子(東京都写真美術館学芸員)

パネラー：鈴木雅雄(早稲田大学教授)

林 道郎(上智大学教授)

塚原 史(早稲田大学教授)

千葉文夫(早稲田大学教授)

◆ 連続記念講演会

「写真とシュルレアリスム」

日時：2008年4月26日(土)

第1部 午後2時より、第2部 午後4時より

2008年4月27日(日)

第3部 午後2時より、第4部 午後4時より

場所：1階アトリエ

講師：巖谷國士(明治学院大学教授)

● 会期中、第2・第4金曜日午後2時より、担当学芸員によるフロアレクチャーを開催。その他イベントの詳細は美術館ホームページをご覧ください。

- ① ハーバート・リスト「リカベットの神秘的スタイル」
〈零度のスローモーション〉より
Herbert LIST: *Mystical Figure Lisabetta*, 1937 from *Zenitope Noll*
- ② インドリツヒ・シュタイルスキー「この頃の針の先で」より 1934-35
Indrich STYRSKY: from *On the Needle of this Day*, 1934-35
- ③ ウンボ「スリッパ」
UMBRO Sippes, 1927-30
- ④ カール・ブロッツフェルト「拡大された渦巻き状の若葉」[「自然の驚異」]より
Karl BLOSSFELDT: *Pflanzen, Jenseitigen*, 1932
Bild from *Wunder der Natur*, 1932
- ⑤ マン・レイ「醒めてみる夢の会」
Man Ray: *Seance de Réve 1934*, 1934
- ⑥ モーリス・タバール「コンポジション」
Maurice TABARD: *Composition*, 1930

表画：ビル・ブランド
「イースト・サセックス・ロード」
Bill Brandt: *East Sussex Coast*, 1933

主催：(財)東京都歴史文化財団 東京都写真美術館
助成：読売新聞社、美術館連絡協議会
協力：フォト・ギャラリー・インターナショナル、
ツァイト・フォト・サロン
開館時間：10:00～18:00[木・金は20:00まで、入館は閉館30分前まで]
休館日：月曜日[ただし5月5日(月・祝)、6日(火)は開館]
観覧料：一般700(560)円、学生600(480)円、
中高生・65歳以上500(400)円

[]内は20名以上の団体および東京都写真美術館友の会会員、小学生以下および障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料。第1水曜日は65歳以上無料



東京都写真美術館
Tokyo Metropolitan Museum of Photography

153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
Tel: 03-3280-0099 <http://www.syabi.com>

JR 恵比寿駅東口より徒歩7分・東京メトロ日比谷線より徒歩10分